

「根っ子の会」 活動記録

2007.5.7 森

参加者： 佐藤 須藤 田中 松丸 森 三嶋
市川 高橋 内藤 馬場 廣瀬

11名

日 時： 2007.5.4 (金) 9:30～12時 (有志の作業 14時まで) 天気： 晴

ゴールデンウィークでお出かけの方も多かったようですね。

休日だったので、子どもたちを含めた家族連れが 30 名程度来ていて、水辺でザリガニやメダカ (カダヤシ?) 捕りを楽しんでいました。

木道からみる林縁にはフジが咲き、ミズキも白いお皿のようにみえます。(HP の花情報に掲載)

芝生広場ではイヌザクラが満開で、紫色のキリの花やサワフタギの白い花が咲きはじめました。

晴天で初夏の気候になり、日陰での作業は快適ですが、太陽の下ではチョイト暑すぎました。

活動報告：

- 1) 国道側湿地の下草刈をして、国道側階段のフェンス並びとその近くに移植

大手口坂道より	ウマノスズクサ	5株
国道側より	ユリの仲間	2株
	ヒヨドリバナ	2株
	トラノオの仲間	20株
	ウツボグサ	10株

前回移植したもの：

ワレモコウ、アキカラマツ
ナワシロイチゴ、タチツボスミレ
ホタルブクロ、ウツボグサ
アザミ(ノハラアザミ?)

階段の反対側の斜面に移植：フタリシズカ 2株

- 2) 国道側階段の南側の湿地は、ホウチャクソウ(ユリ科)を大事に残して刈り払い機で下草刈りをやりました。
- 3) 郭下樹林の北側(国道側)は、アオキやフェンスに絡みついているツル草をきれいに除去しました。刈り取った草は、水辺でないところではそのまま放置しておく、後からの草の伸びが抑えられ、虫の成育場所にもなるのではないかと考えています。

* 草ぼうぼうの荒地だったところに、人が手を入れることで貴重な植物の移植が可能になり、保存に努める事は都市公園の自然保護の一つの方向を実践することで、将来の評価に繋がります。

連絡事項

次回の定例活動日：5月18日(金) 9時30分～14時

次回の調査観察会：未定

5月14日(月) 14～16時 講座「花と虫のお熱い関係」

講師：渋谷孝子、受講希望の方は馬場さんに連絡。

